

研究のために、あなたの 注射薬処方を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん: 入院中に注射薬の投与を受けたことがある方

1. 研究の題名 『 飯塚病院における注射処方に対する疑義照会の実態調査 』

＜研究期間＞ 令和6(2024)年4月1日 ～ 令和6(2024)年11月4日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞

薬剤師は、処方内容に疑わしい点があった際に、医師に問い合わせを行い、その疑わしい点を確認した後でなければ、調剤してはならないことが法律で定められており、この行為を疑義照会と言います。

不適切な薬剤の投与は患者への不利益をもたらすことから疑義照会はとても重要な業務の一つです。

この調査では、これまでの疑義照会の実施歴の分析を行い、

医療安全の観点による薬剤師の業務評価および、部内共有による更なる業務の質の向上を目的としています。

＜利用方法＞ 利用 ・ 提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 令和3(2021)年1月1日 ～ 令和5(2023)年12月31日

4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して診療記録から 以下の情報を取得します。

年齢、疾患名、入院中に使用された注射薬の内容、経過記録、血液検査などの検査データ

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。

構木 結花(研究責任者)

長崎 皓光(研究分担者)、内田 啓太(研究分担者)、森高 啓太(研究分担者)、進 健司(研究分担者)、

梅田 勇一(研究分担者)

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 薬剤部

＜研究代表者名＞ 構木 結花

7. 情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

＜担当者＞ 構木 結花